

7月23日から4日間、北条にあるセミナーハウスで、普通科1・2年生進学コースの生徒たちが参加し、夏期学習合宿が行われました。日常とは違う環境で、大学の講義と同じ90分の授業を実施。毎日夜中まで勉強に集中しました。花火大会で息抜きをしながら、みんながいるから自分も頑張れる!と励まし合い、最終日まで頑張ることができました。



弁論大会

取材：教員 田中千晶

9月12日、普通科・総合学科・看護科2年生各クラスの代表者が熱弁を振るう弁論大会が行われました。各発表者ともにバラエティーに富んだテーマで、思いの考えや気持ちを熱く語り甲乙つけがたいものでした。会場の生徒たちも各代表者の熱弁に耳を傾け、真剣な表情で聞いていました。



戴帽式

取材：PTA役員 杉原 美由紀

10月11日、厳かな雰囲気の中、第51回戴帽式が行われました。たくさんの方々に祝福され、ナイアンケール続く間に火を手に、誓いの言葉を唱和する生徒たち。普段は多い、とても立派で大人びて見えました。憧れのナースキャップを戴き、看護の道を進んでいく事の重みを感じたと思います。からは臨床の場に出で、学んでいくようになります。やっとスタート地点に立ったばかりの彼女たち。様々な困難を乗り越え、ナースへの道を進んで欲しいと思います。



学園祭

取材：PTA役員 香川智恵美

11月3日、さわやかな秋晴れのもと、学園祭が行われました。隣校舎には生徒たちの脳やかな声と笑顔といつぱりました。今年から運営方式が大きく変わり、生徒がもっと楽しめた。学園祭にしようと生徒主体で企画・運営が行われました。その結果、食堂で企画されたバザー・商品中心の屋食から希望クラスで作る飲食のブースが増え、アイディアに富む「生徒が見たい・見せたい」展示が増えたように感じました。何より、例年以上に学園祭を楽しむ笑顔があふれました。生徒たちを見て、また見ることができ、活気に満ちた1日だったと思います。来年以降も更に充実した学園祭になることを願っています。



大学体験ツアー

取材：教員 竹村義彦

8月22日、日本八大学の一つである広島大学のオープンキャンパスに参加しました。参加対象を1年生の進学コースの生徒と希望者としたもので、緑豊かで充実した学びの環境がそろった壮大なキャンパスには、全国から夢と希望で目を輝かせた高校生たちが、たくさん集まっていました。午後からは希望する学部の模擬授業へ参加し、広大の雰囲気・魅力実際に見て感じることで、自分の将来の道しるべのひとつになればと願います。



体育祭

取材：PTA役員 山地陽子

9月11日、雨天順延により一日遅れて体育祭が行われました。プロローグ別入場進行では、どのプロローグも生き生きとした動き振り、思ひつたり。巨大アーバーパネルも各チームのカラーを生かして、迫力のある作品ばかりでした。プロローグ競技の目玉でもある応援リーグ戦は、3年生を中心としたチームも迫力あるパフォーマンスと、今年は初めて男子の応援リーダーのグループもあり、共学化を改めて感じるところがありました。今後もチームワークや繋がりを大切に楽しい高校生活を送ってくれることを期待しています。



編集後記

男女共学もついに3年目、完成年度を迎えるました。

学校を訪れるたびに校内を見かける男学生の姿が増え、活気あふれる校内からは、10代の若者にしか出せない元気をいつももらいます。高校3年間に生徒たちは、この聖カタリナ学園高校でたくさんの先生方、友達と一緒に、いろいろな体験をして、出会い、成長していくことを楽しみたいと思います。私はどちらPTA役員の皆さんにお伝えできればとの思いで、取材をしていきます。これからもPTAの姿を少しでも多くの保護者の皆さんにお伝えできればとの理解、ご協力をよろしくお願い致します。



CATALINA SMILE

<PTA新聞 No.27 2018.12>

発行／聖カタリナ学園高等学校PTA
〒790-8557松山市藤原町468
TEL.089-933-3291
FAX.089-947-6810
<http://www.catalina.ed.jp>



男女共学3年目の入学式

取材・P-TA役員 掛水 由美

書道パフォーマンス

書道パフォーマンス 2018

取材・教員 富永 祐貴



新入生歓迎遠足

取材・教員 田中 千晶



5月22日、ゴールデンウイークの合間でしたが、今年は雨天になってしまった歓迎遠足。けれどもその雨雲をふきとほすような元気あふれる笑顔で、思い出に残る一日となりました。

男女共学三期生369名

日 真新しい制服に身を包み大きな希望に胸をおどらせながら、男女共学三期生369人は聖カタリナ学園高校の門をくぐりました。各クラス前列に並ん

だ男学生徒の存在感が昨年にも増して頗もしく感じました。これから三年間出会いを大切にして共に助け合い、先生方の温かいご指導の下、苦難を乗り越えてそれぞれの夢へ一步歩前進して欲しいと願う入学式でした。

男女共学3年目の入学式

取材・P-TA役員 掛水 由美

福井しあわせ元気国体

弓道部 女子個人 優勝 渡部 冬萌(総合学科3年)

取材・P-TA役員 武田 智子



春季四国高校野球大会2018

準優勝 硬式野球部

目指せ！甲子園！

取材・P-TA役員 山岡 篤



春季四国高校野球大会が大敗して部いを優勝という素晴らしさで、3回戦で終えた硬式野球部は、3回戦で県立今治西高校を3対7で惜しまれました。その後、神父様より聖母マリアについてのお言葉を頂き、貴重な時間を過ごすことができました。また、全行進の後には、校内清掃や独居老人の訪問、メッセージカードの作成などの、生徒各自が身近にできるボランティア活動に取り組みました。このような活動を通じて、さらに心豊かでお互いを信頼する心が育つてほしいと思

います。

春に逃した甲子園を来年は必ず勝ち取ることを目指します。

しかししながら、一期生は甲子園で悔しさをばねに迎えました。

も敗退してしまったが、甲子園の夢を叶えるとともに、後輩の皆さんは必ず甲子園に出場すると言いました。

甲子園で悔しさを叶えることを夢んでいた。しかし、甲子園で悔しさを叶えることを夢んでいた。

甲子園で悔しさを叶えることを夢んでいた。

甲子園で